

# これからの行事ご案内

## 創立70周年記念式典・記念講演・祝賀会

- 期日 11月11日(木) 14:30~19:10
- 会場 秋田キャッスルホテル 放光の間
- 内容 (1) 記念式典  
表彰状・感謝状贈呈  
(2) 記念講演会  
講師:読売新聞社特別編集委員 橋本 五郎 氏  
(3) 祝賀会  
※参加者は人数の制限があります。



60周年記念式典の様子

## 地区交流会

東北地区交流会

- 期日 10月15日(金)
- 会場 小坂町:康楽館
- 研究主題 「地域のよさを知り、地域を支える子どもたちを育成するためにPTAができること」
- 内容 (1) 観劇 錦秋特別公演 第1部、第2部  
(2) トーク&ライブ  
出演:元オフコース・ドラマー 大間 ジロー 氏  
友情出演:フリーアナウンサー 石川 文子 氏  
演歌歌手 神崎 りく 氏



中央地区交流会

- 期日 10月22日(金)
- 会場 秋田市:秋田市文化会館
- 研究主題 「子どもを取り巻く社会の変化にどう対応するか ~成年年齢の引き下げ、校則問題、教育のICT化etc. . . .」
- 内容 (1) 講演  
講師:前秋田県教育長 米田 進 氏  
(2) インタビューと質疑応答

県南地区交流会

- 期日 11月19日(金)
- 会場 大仙市:グランドパレス川端
- 研究主題 「未来を生き抜く子どもたちのために」
- 内容 (1) 講演  
「親の子育て 子の親育て~PTA活動から得る底から~」  
講師:AKT秋田テレビ 加藤 寿一 氏  
(2) パネル・ディスカッション



## 第34回母親会員交流会

- 期日 12月3日(金) 13:00~15:30
- 会場 秋田県生涯学習センター
- テーマ きびしさのなかに愛を やさしさのなかに節度を
- 研究主題 「今だからこそ 未来に向かって ともに生きる」
- 内容 (1) 講演 「香りを味方につける」  
講師:パレアンヌ代表 中田 邦子 氏  
(2) 実習 「貴方の好きな香りをつくりましょう」  
講師:パレアンヌ代表 中田 邦子 氏  
※新型コロナウイルスの影響によりこの日程に変更となりました。



香りつくりの実習の様子



中田邦子氏講演の様子

## 編集後記

終息の見えないコロナ禍の中で新年度を迎え、我々調査広報委員会も会報の作成のため活動を開始いたしました。

私自身2年連続の調査広報委員ですが、昨年度の委員会活動はコロナの影響で活動が制限され、実質初めての会報づくりとなりました。しかし、過去の会報を参考に構成・編集を行い、また、委員の皆様のお助けもあり、無事会報128号を発行することができました。

発行にあたり、お忙しい中原稿をお寄せくださった皆様には深く感謝申し上げます。

調査広報委員長 吉田 康平

# 秋田県高P連会報 No.128



発行/秋田県高等学校PTA連合会 事務局/秋田市山王中島町1-1 秋田県生涯学習センター5F TEL018(863)6681 印刷/秋田中央印刷株式会社



母親委員会

総務委員会

進路対策委員会



健全育成委員会

調査広報委員会

## 第一回合同委員会各委員会集合写真



## コロナ禍におけるPTA活動について

秋田県高等学校PTA連合会 会長 湊屋 啓二

この度会長を拝命しました秋田北鷹高校の湊屋啓二と申します。PTA会員の皆様におかれましては日頃より秋田県高等学校PTA連合会の活動に御理解と御協力を賜り心より感謝申し上げます。また高P連に役員を輩出して頂いております各校には御難儀をお掛けします。さてコロナ感染者が比較的少なかった秋田県にもデルタ株が流入して以来爆発的に増加し予断を許さない状況となりました。学校における生徒の部活動は大会の中止や規模縮小が相次ぎ、修学旅行も県内止まりなど制約された中で実施される現状となっています。本来のびのびと自由に高校生活を謳歌する筈だった生徒の事を考えると非常に残念に思います。高P連の総会も2年連続で書面決議となったことは周知の通りです。こうした状況に対応するため連合会ではZOOMを活用したりリモート会議を積極的に推進することになりました。新旧の三役(会長・副会長・監事)並びに事務局の退任、就任の挨拶については5月下旬に収録し初の試みとして高P

連のホームページにリンクしたYouTubeで一定期間配信し会員の皆様にご覧頂きました。三役会リモートによる会議が主体となり各委員会や理事会も同様の方式を目指しています。今年度高P連は70周年の節目を迎えます。11月11日に秋田市のキャッスルホテルにおいて記念式典、記念講演、祝賀会を挙行する予定ですがコロナ対策として参加人数を60周年の半数とし感染状況によっては橋本五郎氏の講演のリモート化、祝賀会の中止も視野に入れています。各委員会(総務・健全育成・進路対策・母親委員会)の活動はコロナ禍で大きく制約される中であっても精一杯頑張っております。子供達が安心して学校や日常生活を送れるようにサポートすることが私達の一致した思いであり、そのためPTA活動を通じて会員が研鑽を重ねその成果を少しでも自校に反映し貢献できるよう願っております。ワクチン接種が迅速に進み一刻も早いコロナ禍の終息を心待ちにしています。

\*令和3年8月30日現在の予定です。新型コロナウイルスの感染状況等をもて変更する場合や中止する場合があります。その際は学校を通してお知らせします。

# 秋田県高等学校 PTA連合会

## 令和3年度 定時総会 (書面総会)

令和3年度の定時総会は、5月21日(金)にホテルメトロポリタン秋田で開催する予定でしたが、4月に入って全国で再び新型コロナウイルスの感染が拡大し、第4波が到来しました。この状況下で総会を開催できるかどうかについて役員の皆様で協議しましたが、会員の皆様の安全・健康を最優先に考え、定時総会は書面での開催となりました。新しい年度のスタートで、年間の行事についての共通理解や会員相互の交流ができず、大変残念な結果となりました。

書面での定時総会では、承認を要する6つの議題について各校PTAの代表者から書面議決書・委任状を提出いただき、5月29日(金)に総務委員長立ち会いのもと審査され、令和2年度会務報告・決算、令和3年度事業計画案・予算案、令和3年度役員、そして創立70周年記念事業等、すべての議案が承認されました。

令和3年度の新役員は、記載のとおりです。書面での定時総会の結果ならびに新旧の正副会長、監事のご挨拶を動画で制作しました。下記のQRコードを使って閲覧できます(高P連ホームページの「お知らせ」欄にリンクします)。閲覧期間は9月10日から10月31日までですのでご注意ください。



### 新役員紹介

 会長 湊屋啓二 (秋田北鷹)	 副会長 (健全育成委員長) 桑名秀明 (大館鳳鳴)
 副会長 (調査広報委員長) 吉田康平 (男鹿海洋)	 副会長 (進路対策委員長) 金沢直樹 (横手清陵学院)
 副会長 (総務委員長) 根田達也 (金足農業)	 副会長 (母親委員長) 榎尾春香 (大曲農業)
 副会長 (県校長協会) 渡部克宏 (秋田)	 監事 竹嶋美佳沙 (能代松陽)
 監事 鈴木憲 (秋田北)	 監事 伊藤正章 (六郷)

### 第1回合同委員会開催

#### ～ 新年度の委員会の活動について協議～

新型コロナウイルスの感染状況が一時小康状態となったため、第1回合同委員会が、6月12日(土)に秋田市文化会館で開催されました。定時総会が書面で行われたため、新年度に入って、対面で行う初めての会議となりました。会議は、3つの密を避けるよう複数の会場を使用し、会場内の座席の間隔を十分に確保し、マスクの着用、手指消毒を行い、感染防止の徹底に努めました。全体会では、湊屋新会長のあいさつと、事務局からの説明、「秋田県高P連高校生総合補償制度」の説明がなされました。その後、各委員会に分かれ、新年度の委員会活動等について協議されました。各委員会では、新型コロナウイルスの感染状況によって先が見えない中での今年度の活動をどうするか、話し合いに苦慮しましたが、やれることをやっていこうということで話し合いが進みました。今後、各委員会と事務局とで連携し、臨機応変に活動していきます。



湊谷会長あいさつ

全体会風景

委員会別会議風景

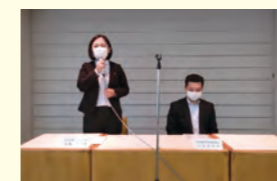
### 第70回東北地区高P連青森大会の中止が決定

第70回東北地区高P連青森大会が青森市において令和3年7月1日(木)から2日(金)にかけて開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によって中止となりました。この大会は、東北地区の高等学校の保護者と教職員が集い、高校教育に関する諸問題やPTA活動の充実等について建設的な意見交換を行うことをねらいとして開催されており、例年東北6県から1,500名以上の保護者と教職員が参加する大きな大会です。昨年度の秋田大会に続いての中止ということで、大変残念な結果となりました。来年度は岩手県で開催されますが、新型コロナウイルスの終息と大会が開催されますことを願って止みません。この大会での本県の表彰者は次のとおりです。

#### 表彰 第70回東北地区高等学校PTA連合会青森大会

- 一般表彰
  - 米川 享子 (能代) 佐藤 幸樹 (能代)
  - 金平 正行 (能代松陽) 木村 忍 (横手清陵学院)
  - 安東 文明 (秋田工業) 佐藤 徹 (ゆり支援)
- 感謝状贈呈
  - 高橋 徳久 (大曲) 高原 一心 (本荘)

### 「秋田県高P連高校生総合補償制度」について



高校生総合補償制度の説明

この制度は、県高P連が、高校生の安全・安心と高校生を持つ保護者の皆様の負担を軽減するため、平成8年度から9年度にかけて県高P連と県損害保険代理業協会とで協議を重ね、平成10年4月に発足された制度です。

さて、秋田県では「秋田県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が8月1日に施行され、自転車利用者は自転車損害賠償責任保険等に加入しなければならなくなりました。また、高校生については保護者にその加入を義務づけることが明記されています。これについては、来年の4月1日から施行されます。

自転車通学のお子様をお持ちの皆様は、準備は大丈夫でしょうか？秋田県高P連高校生総合補償制度は、たとえば入学時に「自転車事故限定プラン」に加入しますと、7,940円(途中からの加入はさらに安くなります)の支払いで、高校在学3年間の子どもさんの自転車事故への保険が保障されます。そして、万が一損害賠償責任が生じた場合は相手方への示談交渉を保険会社が行います。まだの方は、秋田県高P連のこの制度の活用も一考していただければと思います。年度途中からの加入も可能です。要項は秋田県高P連ホームページで閲覧できます。QRコードは右記のとおりです。また、問い合わせは、この制度の代理店代表社のアキタ保険へお願いします。

アキタ保険 018-864-6921



役職	学校名	氏名	役職	学校名	氏名	役職	学校名	氏名
理事	十和田	木村 誠紀	理事	由利工業	谷藤 昭仁	理事	能代科学技術	* 荒川 正明
	大館桂桜	工藤 哲也		仁賀保	佐々木 譲		秋田北	* 永井 元
	能代科学技術	後藤 健二		西仙北	田村 政広		本庄	* 熊澤 耕生
	五城目	鈴木 隆司		大曲工業	稲葉 知秀		大曲農業	* 菅原 和久
	秋田南	高橋 秀輝		増田	鈴木 真理子		横手	* 難波 文彦
	秋田中央	八柳 泰輔		横手	萱森 賢雄		十和田	○ 安保 てるみ
	秋田工業	高橋 智幸		湯沢	森田 昭善		本庄	○ 甫 貴子
	秋田明徳館	下田 奈奈		大館鳳鳴	* 渡邊 政徳			

\* 校長協会代表 ○ 母親委員会代表

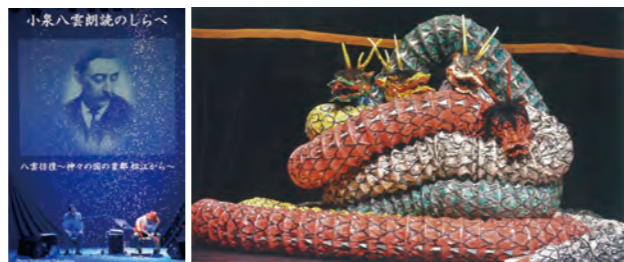
事務局長 石井 潔      事務局員 淡路 ひろ子

# 第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会

## ご縁づくり～新たな明日への礎のために～



全体会開会式の様子



記念公演 地元高校生による「石見神楽」の演技

令和3年8月25日(水)に、第70回高等学校PTA連合会全国大会島根大会が大会史上初めてとなるオンライン配信で開催されました。オンライン配信は、参加を希望する学校PTAが参加費を支払って視聴するという視聴制限がなされ、本県からは21校が参加しました。大会は、午前全体会がライブで配信され、午後6つの分科会が映像配信されました。

午前の全体会では、島根県立松江商業高校吹奏楽部の演奏のあと、開会式が行われ、続いて記念講演・公演が行われました。記念講演は、小泉八雲記念館館長の小泉八雲氏から、島根県に縁がある小泉八雲について「小泉八雲がみた日本の魅力～五感でとらえた明治日本のすがた」という

演題で、小泉八雲の生い立ち、来日の経緯、八雲の教育観、八雲からみた日本の魅力についてお話がありました。その後、島根県出身の俳優佐野史郎氏とギタリストの山本恭司氏によって「八雲彷徨」という演題で公演が上映されました。小泉八雲の世界を朗読と音楽で表現した素晴らしい公演でした。最後に、島根県立浜田商業高校郷土芸能部による「石見神楽」が披露され、全体会の幕を閉じました。

午後の分科会では、6つの分科会が映像配信され、参加者は、視聴したい分科会を選択して視聴しました。また、視聴できなかった分科会は、後日アーカイブで改めて視聴できるよう大会運営側の配慮がなされていました。

島根大会は、昨年度開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大によって島根県高P連では1年延期することで準備を進めていました。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が今年に入っても終息しない状況から、全国大会としては初めてとなるオンライン配信による開催となりました。島根県高P連の皆様のご苦衷を察しますとともに、大会の様式は変わりましたが、これまでの大会に見劣りしない素晴らしい大会を開催していただいたことに心から感謝いたします。

この大会での本県の表彰者は次のとおりです。

### 表彰 第70回全国高等学校PTA連合会大会 島根大会

- 個人 県高P連副会長 高橋 徳久  
県高P連監事 小澤 澄人  
県高P連事務局長 澤井 康孝
- 団体 県立秋田西高校  
県立湯沢翔北高校雄勝校 (旧県立雄勝高校)

### 第70回全国高等学校PTA連合会大会 島根大会オンラインを観て

秋田令和高校 PTA会長 佐沢 かな子

私は島根県について何も知りませんでした。オンライン配信が始まった時に島根県の観光や伝統工芸、歴史や食文化などの映像を使った島根県の紹介動画にとても惹き付けられました。

全体会のアトラクションで吹奏楽部の素晴らしい演奏と歌、郷土芸能部の石見神楽の「大蛇」を観て、本当に高校生がこんなに素晴らしい演奏をやっているのか!!と驚き、感動しました。

佐野史郎さんの小泉八雲の朗読も耳に心地よく、聞きやすかったです。

今回はオンラインでしたので学校に集まって先生やPTA会員で観る事が出来ました。思わず拍手が出たりワイワイ感想を言い合ったりできたので楽しかったです。

各分科会は日にちをずらして自宅で観ることが出来ました。こちらのアトラクションも楽しく拝見させて頂きました。12月まで観れるのでまた観るつもりです。

今回学校に集まって観るといった機会を作って頂き、貴重な体験が出来た事に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

### 新型コロナウイルス感染拡大防止への高P連の取り組み～Zoom会議～

高P連では、Zoomのライセンスを取得し、Web会議がいつでもどこでも何時間でもできるような環境を整えました。今年度は、湊屋会長の意向もあり、コロナ禍でも役員相互のコミュニケーションが取れるよう、集まらない時はできるだけWebを活用して会議や打ち合わせを行うようにしております。

8月に入って新型コロナウイルスの変異株が猛威を振るい、対面での活動が再び厳しい状況になっています。コロナ禍に対応した活動を進めていくためにも、今後もWebの活用はニーズが高まっています。



### Zoom会議に参加して

男鹿海洋高校 吉田 康平

令和3年度の新任員によるWeb会議を7月15日に開催いたしました。今回の会議では創立70周年事業の進行状況の確認や高P連のWeb会議の活用について話し合い、参加者から積極的な意見交換がなされました。Web会議は、参加者の感染予防につながるだけでなく、参加者の移動を少なくすることができるという利点もあり、これからの会議の新しいやり方なのかと実感しました。



学

校

紹

介



## — 周年学校・新設校 —

### 秋田県立秋田北高等学校

創立 120周年



秋田市中心部の千秋公園を間近に眺める緑豊かな環境に位置し、明治34年に秋田高等女学校として設立してから今年で創立120周年を迎えます。平成20年度より男女共学となり、「自求真善美」の校訓のもと時代に即した人材の育成を目指し、今なお躍進を続けています。校章となっている「あげまき」は装飾に用いられる紐の結び方の名称で、生徒、教師、保護者、同窓生の強固な絆を象徴しており、全校一致の精神を表しています。

全日制普通科で、1年次から数理探究クラスを設け課題研究に取り組むなど、生徒の興味・関心と進路志望に対応する教育課程を設けています。また、本年度は多くの部活動がインターハイや全国高文祭に出場しており、文武両道を実践しております。



### 秋田県立雄物川高等学校

創立 70周年



昭和23年、県立横手工業高等学校定時制沼館分校として開校し、昭和26年県立沼館高等学校となる。昭和50年に県立雄物川高等学校と校名改称し、令和3年に創立70周年を迎える。

全日制普通科で、1学年2学級、全校生徒は164名である。校訓は「正しく、豊かに、美しく」。2年次から進路希望別の3コースがあり、地域社会に貢献する人材の育成を目標としている。特色ある「総合的な探究の時間」パスカルタイムでは、構成的グループエンカウンター(集団体験を通して、ホッペのふれあいと自己発見をさせ、人間の成長を促す活動)などを通して社会人としての基礎的スキルを身に付けさせている。部活動では、男子バレーボール部、陸上競技部等が全国大会に出場している。

今年度は、70周年記念行事として、タイムカプセル開封、招待試合、芸術鑑賞会、式典及び講演会などを実施・予定している。



### 秋田県立男鹿工業高等学校

創立 40周年



昭和56年4月に金足農業高等学校船越分校自動車科在校生を迎え、機械科、自動車科、電子科、設備工業科としてスタートしました。平成7年に設備工業科が設備システム科へ、平成16年に電子科が電気電子科へ、平成18年に自動車科募集停止。このような変遷を経て現在の機械科、電子電子科、設備システム科の3学科構成となり、本年で創立40周年を迎えることとなりました。

県内唯一の電気電子科、設備システム科をもち、ものづくりをとおり校訓である「創意実践」の体現に努めています。部活動も盛んで、空手道部はインターハイに男子団体組手で29回、女子団体組手で12回出場、ラグビー部は全国大会(花園)に4回出場しています。



### 秋田県立北鷹高等学校

創立 10周年



鷹巣農林高等学校、鷹巣高等学校、米内沢高等学校、合川高等学校の4校が統合し、平成23年4月に開校しました。学科は普通科、生物資源科、緑地環境科の3学科からなり、「自律」「創造」「共生」の校訓のもと、「東北地区の核として、東北に活力を与える学校」を目指しています。現在は北秋田市と連携した地域課題解決型探究学習に取り組んでいます。

10年の歩みとして、部活動ではスキー部、フェンシング部、相撲部、弓道部、ソフトテニス部、陸上競技部のほか吹奏楽部や写真部も全国の舞台上で活躍しています。オリンピックへのJGAP認証米提供や私有林の維持管理を行う「森林バスターズ」活動により環境大臣賞を受賞するなど地域に根ざした持続可能な農業の取組を推進しています。

創立10周年記念式典は10月16日(土)に行われます。北秋田市出身、押尾川親方による記念講演を予定しています。



### 秋田県立湯沢翔北高等学校

創立 10周年



平成23年、湯沢北高校と湯沢商工高校が統合し開校しました。同年10月1日開校記念式典を挙行し、本年で10周年を迎えました。本校は普通科・総合ビジネス科・工業技術科の3学科からなり、校訓「誠心 創意 自立」の精神のもと、進路実現・特別活動の充実・地域との連携などを重点目標として各科の教育の特色を生かした活動がなされています。また、平成24年4月に介護福祉科と生産技術科からなる専攻科を併設し、第1回入学式を挙行しました。

「介護」と「ものづくり」に関する即戦力として地域社会で活躍できる人材の育成に努めています。さらに令和2年4月に、雄勝高等学校が地域校となり、湯沢翔北高校雄勝校として開校しました。



### 秋田県立能代科学技術高等学校

新しい校名 共学校として スタート



本校は、「工業科」と「農業科」の二つの学科を設置している県内初の専門高校です。工業科は、機械科・電気科・建設科の三学科、農業科は、生物資源科・生活福祉科の二学科から構成されます。学科間連携に基づく専門教育を通して、地域の産業を担い、地域に貢献できる人材の育成を目指します。

工業科と農業科の施設をまとめた実習棟には、人工光型の植物工場を設置し、両学科の生徒が連携して、未来型食料生産システムの共同研究に取り組みます。

校舎整備工事が進む中での開校のため学習や部活動などの面では若干の制約もありますが、PTA会員の皆様の御協力を得ながら多様な学びの場を設けてまいります。

